

## 【理学部 / 理学研究科】

## 2015年度以前入学者向け履修要項（2019年度配付）訂正・変更一覧

(2022年3月19日時点 訂正・変更一覧)

2022年度は以下の参照先を確認すること。

下表のとおり、参照先①に○がついている項目は、2019年度に配付した履修要項（冊子）を確認すること。  
その内容に訂正や変更が生じた場合には、次頁以降の訂正・変更の一覧に訂正・変更内容を掲載するため、次頁以降も必ず確認すること。

上記以外の項目については、2022年度入学者向け所属学部履修要項（冊子）と R Guide を参照し、不明な点があれば教務事務センターへ問合せの上、詳細を確認すること。

項目	参照先		
	①冊子 (2019年度配付) + 次頁以降の訂正・ 変更一覧	②冊子 (2020年度配付) * 制度やルール	③R Guide * 日程など毎年度変わる部分
教務事項の伝達について / 教務窓口		○	
行事予定 / ガイダンス日程			○ ・年間スケジュール ・履修相談➡「履修について」 ・年度初めのガイダンス➡理学部HP
<b>理学部全学生にかかわる事項</b>			
カリキュラムのしくみ	○		
授業（学習生活）		○	
履修規定（単位）		○	
履修規定（履修についての注意事項）		○	○
履修規定（カリキュラムの一部改定について）			○
履修規定（単位認定）		○	
学習計画の立て方・アドバイザー		○	○ ・アカデミックアドバイザー ・オフィスアワー
履修登録		○	○ ・履修について
試験・成績		○	○ ・試験成績案内
卒業に関する事項		○	○ ・学籍関連日程
学生証・学籍・学費		○	○ ・年間スケジュール
5大学間単位互換制度（通称 f - Campus）		○	○
理学研究科前期課程入学試験（夏季）筆記試験免除制度		○	○
<b>学科・専修ごとの履修規定・カリキュラム</b>			
履修規定 / 卒業要件単位表	○		○
課程表（科目表） / 手続き申請関連			○ ・課程表（科目表） ・手続き申請関連
諸規則			○
個人情報保護			○
各種案内			○
教員一覧			○
案内図			○

※②③で「全学共通科目」と記載されている部分は「全学共通カリキュラム」と読み替えること。

※履修中止制度および GPA は 2016 年度以降入学者のみが対象。

※他学部等科目、f-Campus の修得単位の扱いは入学年度によって異なるため詳細は卒業要件単位表を確認すること。

※入学年度によって履修できる科目が異なるため、詳細は R Guide の科目表やシラバスを参照すること。

※履修要項（冊子）は R Guide の中にも PDF 版とデジタルブックを掲載している。

## 訂正・変更一覧

**訂正**：冊子発行時の内容に誤記があることがわかり、後からこれを正すこと ※冊子 PDF に赤字で訂正を反映しています

**変更**：冊子発行以降に制度等に変更が生じたため、最新の情報を示すこと ※冊子 PDF には反映をしていません

<2021 年度中の訂正・変更箇所> ※訂正・変更が生じた場合には下表に記載する。

訂正日	頁	訂正／変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正前 → 訂正後／変更内容
3/19	82, 83 94, 95 103, 104 110	変更	卒業要件単位表	卒業要件単位表欄外	<p>下記文言を追記</p> <p>◆全授業回または一部の授業回を遠隔授業により実施する授業科目で修得した単位は、60 単位まで卒業要件単位に含めることができる。60 単位を超えた単位は随意科目となり、卒業要件単位には算入されない。</p> <p>遠隔授業により実施する授業科目とは、オンライン科目（全回オンライン）、オンライン科目（一部対面）、オンデマンド科目（全回オンデマンド）を指す。</p> <p>ただし、2020 年度および 2021 年度開講のオンライン科目・オンデマンド科目による修得単位については、新型コロナウイルス感染防止に伴う特例措置として、この 60 単位上限には算入されない。</p> <p>なお、活動制限指針による「制限レベル 1～4」が適用され、一時的に授業実施形態の変更が生じたことにより、当該科目の対面授業回が遠隔実施になった場合も 60 単位上限には影響しない。</p>

以上

**【全学共通カリキュラム】**

**2015 年度以前入学者向け 履修要項（2019 年度配付） 訂正・変更一覧**

(2022 年 3 月 19 日時点 訂正・変更一覧)

2022 年度は以下の参照先を確認すること。

下表のとおり、参照先①に○がついている項目は、2019 年度に配付した履修要項（冊子）を確認すること。その内容に訂正や変更が生じた場合には、次頁以降の訂正・変更の一覧に訂正・変更内容を掲載するため、次頁以降も必ず確認すること。

上記以外の項目については、2022 年度入学者向け所属学部履修要項（冊子）と R Guide を参照し、不明な点があれば教務事務センターへ問合せの上、詳細を確認すること。

項目	参照先		
	①冊子 (2019年度配付) + 次頁以降の訂正・ 変更一覧	②冊子 (所属学部の当該年度 入学者向け冊子)  * 制度やルール	③R Guide ※所属学部・全学共通 カリキュラム両方参照  * 日程など毎年度変わる部分
教務事項の伝達について／教務窓口		○	
行事予定（年間スケジュール）			○
<b>全学共通カリキュラムの履修・試験に関わる事項</b>			
カリキュラムのしくみ	○		
授業（学習生活）		○	
履修規定（単位）	○		
履修規定（履修についての注意事項）	○	○ 全学共通科目について 「履修上の注意」	
履修規定（カリキュラムの変更点）	○		○ ・過年度に開講されていた 総合系科目／言語系科目
履修規定（単位認定）		○	
学習計画の立て方・アドバイザー		○	○ ・オフィスアワー
履修登録		○	○ ・履修について
試験・成績		○	○ ・試験成績案内
卒業に関する事項		○	○ ・学籍関連日程
学生証・学籍・学費		○	○ ・年間スケジュール
<b>全学共通カリキュラムについて</b>			
総合教育科目	○ ・科目群 ・卒業要件単位		○ ・過年度に開講されていた総合教育科目 科目表 ・手続き申請関連
言語教育科目	○ ・必修科目 ・言語副専攻		○ ・科目表 ・過年度に開講されていた言語教育科目 ・英語単位認定試験・英語 R ・言語副専攻
個人情報保護			○
各種案内			○
案内図			○

※「全学共通科目」と記載されている部分は「全学共通カリキュラム」と読み替えること。

## 訂正・変更一覧

**訂正**：冊子発行時の内容に誤記があることがわかり、後からこれを正すこと ※冊子 PDF に赤字で訂正を反映しています

**変更**：冊子発行以降に制度等に変更が生じたため、最新の情報を示すこと ※冊子 PDF には反映していません

### <2021 年度中の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正／変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正前 → 訂正後／変更内容
3/19	81	変更	総合教育科目 科目群・科目名 主題別 A	外国語による日本研究科目 (F 科目)	外国語による日本研究科目 (F 科目) ↓ 外国語による総合系科目 (F 科目)
3/19	81	変更	総合教育科目 科目群・科目名 主題別 A	オンデマンド授業科目 (D 科目)	項目削除
3/19	145	変更	言語教育科目 指定年次・学期以後の単位修得方法	1 英語単位認定試験 受験手続	試験時間、試験場は全学共通科目掲示板に掲示するので、事前に確認しておくこと。 ↓ 試験時間、試験場は R Guide で、事前に確認しておくこと。
3/19	146	変更	言語教育科目 指定年次・学期以後の単位修得方法	英語再履修クラス「英語 R」 の履修 3 履修に関する注意事項	(1) 履修登録および履修許可 履修希望者は、説明会に必ず出席し、説明会で配付する「履修希望届」に必要事項を記入の上、期日までに教務事務センターに提出すること。締切日時を過ぎてからの提出は、一切受け付けない。 ↓ (1) 履修登録および履修許可 履修希望者は、説明会に必ず出席すること。 <u>履修登録方法は当該年度の R Guide で確認すること。</u> 締切日時を過ぎてからの申請は、一切受け付けない。
3/19	157～ 169	変更	言語教育科目 自由科目 科目一覧表	1. 英語、2. ドイツ語、 3. フランス語、4. スペイン語、5. 中国語 6. 朝鮮語 7. ロシア語 8. ポルトガル語 9. 日本語 10. 日本手話	※担当者、開講学期、登録方法等は当該年度のシラバス・時間割検索システムで確認すること。 ↓ ※下記の科目表は 2019 年度 4 月時点のものである。担当者、開講学期、配当年次、登録方法、履修上の注意事項等を含む最新の科目表は R Guide で確認すること。
3/19	157～ 168	変更	言語教育科目 自由科目 科目一覧表	1. 英語、2. ドイツ語、 3. フランス語、4. スペイン語、5. 中国語 6. 朝鮮語 7. ロシア語 8. ポルトガル語	以下の文言を追記 <u>母語は履修してはならない。母語を履修した場合、単位修得できないため注意すること。母語話者に当たるかどうかは各言語研究室で判断する。自身が母語話者であるかどうか不明な場合には、所定の期間内に教務事務センターに相談すること。詳細は R Guide で確認すること。</u>

<2020 年度中の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正/ 変更	訂正/変更箇所	訂正/変更項目	訂正前 → 訂正後 / 変更内容
3/18	19, 21, 23	変更	履修規定 (単位)	単位の数え方	<p>&lt;2019 年度まで&gt; 言語 B の自由科目「上級～語」(日本語を除く)は週 1 回、1 学期の授業で 2 単位とする。</p> <p>&lt;2020 年度以降&gt; 言語 B の自由科目「上級～語」は週 1 回、1 学期の授業で 2 単位とする。 ※2020 年度に日本語自由科目の 2 単位科目を新規開講し、1 単位科目を 2021 年度に廃止するため「(日本語を除く)」削除</p>
3/18	44	変更	履修中止制度	履修中止申請対象と ならない科目	<p>&lt;2020 年度以降&gt; 対象科目は毎年追加・変更となる場合があるため、R Guide で確認すること。</p>
3/18	141, 144, 146, 147	変更	ディスカッション 1・2 の再履修廃止, 不足単位の修得方法について		<p>&lt;2020 年度以降&gt; ディスカッション 1・2 の再履修クラスは廃止となるため、ディスカッション 1・2 の単位不足分は英語単位認定試験または英語 R (再履修クラス) により修得しなければならない。</p>
3/18	46	変更	試験に関する 規定	英語単位認定試験	<p>&lt;2019 年度まで&gt; 英語単位任試験は英語必修科目 (英語ディスカッション 1・2 を除く) の不足単位の修得を目的とし、全学共通カリキュラム運営センターが定めた期日に行う定期試験。</p> <p>&lt;2020 年度以降&gt; 英語単位任試験は英語必修科目の不足単位の修得を目的とし、全学共通カリキュラム運営センターが定めた期日に行う定期試験。</p>
3/18	71	変更	全学共通カリキュラムとは	英語力伸長度測定テストについて	<p>&lt;2019 年度まで&gt; 春学期と秋学期に 1 回ずつ無料で実施される英語力伸長度測定テスト</p> <p>&lt;2020 年度以降&gt; 実施回数・日程等詳細は R Guide を参照すること。</p>
3/18	150, 152, 154, 155, 156	変更	言語 A・B 自由科目の履修資格について		<p>2019 年度までは、言語 A についてはスコアの自己申告を WEB で行い、言語 B については、中級・上級にそれぞれ先修規定・スキップ制度を設けてきた。2020 年度以降は、科目のレベルを事前に示すことで、履修できるレベルかどうかは学生自身が判断することとし、履修資格判定や過去の修得状況の確認は行わないこととする。</p>

訂正日	頁	訂正/ 変更	訂正/変更箇所		訂正/変更項目
3/18	152、153	変更	言語副専攻修了認定の申請について		2020 年度以降の修了認定手続きについての詳細は R Guide を確認すること。
3/18	2, 150, 152, 154,	変更	言語 A 自由科目の履修登録申請方法		2020 年度より 2019 年度までの「英語自由科目専用 WEB」ではなく、他の抽選科目と同様に「履修登録システム」からの申請に変更となる。また、「英語自由科目専用 WEB」からスコアの自己申告も不要になる。
3/18	157, 162, 163, 164, 165, 167, 168	変更	自由科目一覧表	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、朝鮮語、ロシア語、ポルトガル語、日本語	2020 年度より履修資格・履修の目安・定員は当該年度の R Guide で確認すること。
3/18	169	変更	自由科目一覧表	日本語(外国人留学生入試による入学者対象)	<p>2020 年度以下の科目を新設 (池袋キャンパス開講科目)</p> <p>&lt;科目名&gt; &lt;単位数&gt;</p> <p>日本の社会と文化 A 2 単位 日本の社会と文化 B 2 単位 日本の社会と文化 C 2 単位 社会の中の日本語 A 2 単位 社会の中の日本語 B 2 単位 論文読解の技法 2 単位 論文作成の技法 2 単位 キャリアの日本語 A 2 単位 キャリアの日本語 A 2 単位 キャリアの日本語 B 2 単位 キャリアの日本語 B 2 単位 ビジネスのための口頭運用力 A 2 単位 ビジネスのための口頭運用力 A 2 単位 ビジネスのための口頭運用力 B 2 単位 ビジネスのための口頭運用力 B 2 単位 ビジネスメールと文書 2 単位 ビジネスメールと文書 2 単位</p> <p>(新座キャンパス開講科目)</p> <p>論文読解の技法 2 単位 論文作成の技法 2 単位 キャリアの日本語 A 2 単位 キャリアの日本語 B 2 単位 ビジネスのための口頭運用力 A 2 単位 ビジネスのための口頭運用力 B 2 単位 ビジネスメールと文書 2 単位</p>

訂正日	頁	訂正/ 変更	訂正箇所	訂正項目	訂正前 → 訂正後
5/13	47	変更	試験方法	試験方法発表しない 科目（総合）	「スポーツスタディ」 ↓ 「スポーツスタディ <u>1～4</u> 」
5/13	84 119	変更	スポーツ実習 科目群	スポーツスタディ	「 <u>スポーツスタディ e</u> 」 2単位のオンデマンド科目（追加）

<2019 年度中の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正/ 変更	訂正箇所	訂正項目	訂正前 → 訂正後
4/4	107	訂正	スポーツスタディ	単位数	1 → <u>2</u>
4/4	131	訂正	スポーツスタディ	単位数	1 → <u>2</u>
5/7	108	変更	アクティブリサーチ 1の備考欄	備考欄内の開催地	スリランカ ⇒ <u>フィリピン</u>
6/3	161	変更	国際交流制度短期 英語研修プログラム	開講科目	【削除】 シドニー春 ESL3 【追加】 グリフィス春 ESL3 単位数：3 開講学期：秋外 配当年次：1・2・3 コース：インディペンデント・コース 定員：約 20 名 クラス数：1 登録方法：その他登録

以 上